

このテクニカル講座は、Ver 4.01a を基に作成しております。

【3DCAD】で入力した建具に建具符号を作成します。 建具符号を作成することで、[形式]・[材質]・[建具寸法]などが一目でわかり、建具表と照らし合 わせることも簡単になります。また、[外部建具性能]を設定することで、【性能評価】プログラ ムへ反映([火災時]・[温熱環境])されます。

今回は、建具符号の作成・編集と建具符号の登録などについて解説していきます。



平面図の入力が終了したら建具符号を作成してみましょう。

<u>01.建具符号一括作成</u>

→ (建具符号) / [建具符号一括作成]を選択します。 入力している建具に、一括で建具符号が割り振られます。





建具符号が (AW) のように寸法なし で表示されるときは、表示設定を変更 する必要があります。

[設定]メニュー / [作業画面の表示設定]を選択します。 [建具符号] - [寸法付符号]を選択して [了解]ボタンをクリックすると、寸法 付の建具符号で表示されます。



02. 建具符号修正

建具符号を作成する、または修正する建具をクリックします。 建具符号ではなく、建具をクリックしてください。

[建具符号]ダイアログが表示されます。修正する箇所をクリックし、 設定します。 設定が終了したら[了解]ボタンをクリックします。

03. 建具符号削除

 → (建具符号) / [建具符号削除]を選択します。

 建具符号を削除したい建具をクリックします。
 建具符号ではなく、建具をクリックしてください。

建具符号が削除されます。



建具符号

建具符号

形式 (なし)

材質 (なし) 単板

カ^{、テス}熱貫流率 = 4.00

その他

引違S2枚

 $W=1715 \times H=2230$

_ _ _



> 表示位置の初期値を設定したい

建具符号の表示位置(位置・サイズ・色)の初期値を設定することができます。[建具符号一括作 成]コマンドを実行したとき、[建具符号修正]で任意作成したときは、この初期値で作成されま す。

[設定]メニュー/[記号操作値]を選択します。 [設定]ダイアログの「建具符号位置」・「建具符号サイズ」・「建 具符号の色」を設定します。 [了解]ボタンをクリックします。

設定	
通り芯文字の色 補助線の色	15 🔺
補助点の色 建具符号位置 建目符号サイブ	3 700 1 000 一 了解
建具符号の色 又字サイス	250



建具符号には、[形式]・[材質]の他に[**外部建具性能]・[建具備品]**が設定されています。 これらの情報について解説していきます。

01. [**外部建具性能**]

[外部建具性能]では、[熱貫流率]・[日射吸収率]・[日射透過率]・[耐火等級]が設定されています。

- [熱貫流率] :【性能評価】プログラムの[5 温熱環境] [八.開口部の断熱性能]の各建具形態 で一番熱貫流率の高い建具が反映されます。
- [日射吸収率] :現在はどのプログラムにも反映されません。
- [日射透過率]:現在はどのプログラムにも反映されません。
- [耐火等級] :【性能評価】プログラムの[2火災時] [2-5 耐火等級(開口部)]に反映されます。

[外部建具性能]は、 🕢 (建具符号) / [建具符号修正]で修正することができます。

02. [建具備品]

[建具備品]では、[金物]・[その他]が設定されています。

- [金物] : 金物関係の項目が設定されています。【フォーム】プログラムで建具表などに反映 させることができます。
- [その他]:その他備品関係の項目が設定されています。【フォーム】プログラムで建具表など に反映させることができます。

[建具備品]は、各外部建具に設定されています。設定方法は次のステップで解説します。

Step 3 建具符号の設定

建具符号の[形式]・[材質]などの**項目**、[金物]などの**建具備品**、[熱貫流率]・[耐火等級]などの外 部性能の登録について解説していきます。また、登録した項目・建具備品・外部性能を各外部建具 に設定します。



[建具符号登録]ダイアログが表示されます。



01. 建具符号項目登録

[建具符号登録]ダイアログより、[建具符号項目登録]を 選択します。

[建具符号項目登録]ダイアログが表示されます。 [材質]リスト中の登録する場所(空欄)を**ダブルクリッ ク**します。

[建具符号(材質)]ダイアログが表示されます。
[符号]と[材質]を入力し、[0K]ボタンをクリックすると
登録されます。
符号は半角4文字、材質は半角10文字(全角5文字)
まで入力できます。

[形式]も同様に登録することが出来ます。

設定が終了したら、[了解]ボタンをクリックします。



02. 建具備品設定

[建具符号登録]ダイアログより、[建具備品 設定]を選択します。

[建具備品設定]ダイアログが表示されます。 [金物]リスト中の登録する場所(空欄)を**ダ ブルクリック**します。

[文字の入力]ダイアログに登録する金物名 を入力し、[設定]ボタンをクリックすると 登録されます。 金物は半角40文字(全角20文字)、その

他は半角 30 文字(全角 15 文字) まで入 力できます。

[その他]も同様に登録することが出来ます。

設定が終了したら、[了解]ボタンをクリックします。

	その他
(なし) 外也り続その他付属金物一式 丁番、ルパールドルその他付属金物一式 れパールーキでの他付属金物一式 シが鏡その他付属金物一式 ルドド、水切り板その他付属金物一式 召し合せ内外鏡その他 ロチョンの コーム	▲ (なし) ▲ 網戸 フランス落し、補助錠 ストッパー リムターン付うリンダ*錠 合掌引手
うキンプなどりまたの 合掌内外設ての他付属 丁番、ドア加・ザールド 丁番、ド手その他付属: 丁番、思手その他付属: 丁番、思手その他付属: す番、思手その他付属金物一式 う手その他付属金物一式 かしいかいに、こ出しビンジィの他付属金物一式	
	-
了解	中止

[建具符号登録]ダイアログより、[外部建具性能登録]を 選択します。

[外部建具性能登録]ダイアログが表示されます。 リスト中の登録する場所(空欄)をクリックし、[項目]を 入力します。 [熱貫流率]・[日射吸収率]・[日射透過率]をそれぞれク リックし、数値を設定します。 [その他]ボタンをクリックし、「等級1~3」から選択し ます。 ガラスの種類([一重]・[二重]・[三重]、[単板]・[複層]・ [パネル])を選択します。

設定が終了し、[登録]ボタンをクリックすると、リスト に登録されます。

[了解]ボタンをクリックして終了します。

外部建具性能登録		
複層(6ミリ+A6+6ミリ) 複層(6ミリ+A12+6ミリ) 20月10日の1000000000000000000000000000000000	,)	
断熱防火バネル		
	•	
項目 三重 複層(3ミリ+A12+3ミリ+A12+3ミリ)		
熱貫流率 = 1.90 ○ 一重建旦	○単板	
日射吸収率 = 0.19 0 二重建具	 夜層 	
日射透過率 = 0.64 6 三重建具	● バネル	
その他		
● 新潟1 その他 登録 等級2 耐火20%以上 等級3 耐火60分以上	削除	
了解	中止	

04. 建具符号設定

01~04 で登録した内容を外部建具に設定します。ここで設定した内容が建具符号一括作成の初 期値になります。

[建具符号登録]ダイアログより、[建具符号設定]を選択します。 [建具符号設定]ダイアログが表示されます。 [建物種別]を選択し、設定する外部建具をリストから選択します。[建具符号]・[性能ガラス]・ [金物・その他]部分をクリックし、内容を設定します。

設定が終了したら[了解]ボタンをクリックします。

建物種別 利ジナル木造・紅梅	
分類項目 図形名称 建具符号	号 AW 7アイル番号 10001
標準引達サッシー 月達S2枚 標準半外付内障子付サッ 引達S2枚中桟 標準外行内障子付サッシ 引達S2枚中桟 標準外前下で 引達S2枚中桟欄間 引達S2枚中桟欄間 引達S2枚中 引達S2枚中桟欄間 引達S2枚中 高速S2枚中 引達S2枚中 標準手指所下・引戸・閉口 引達S2枚中 標準当結サッシ 引達S3枚中 標準玄関引注・袖付 引達S3枚中桟欄間 引達S3枚中桟欄間 引達S3枚中 引達S3枚中 引達S3枚中 厚準玄関引時・市引戸 引達S3枚中 標準玄関利時、袖付ドア 引達S3枚中連 引達S3枚中連 その他 引達S3枚中連 日	窓 アルミ 単板 熱貫流率 = 4.00 その他 クルセンは錠その他付属金物一式 網戸 了解中止

建具符号設定は建物種別ごとに行います。使用する建物種別の外部建具全てに設定する必要 があります。

